

テーマ4 目指すべきまちの姿 / まとめ・発表 / 投票

テーマ4では、テーマ1～3を踏まえて「目指すべきまちの姿」について、グループで話し合い、両地域の方向性について、検討しました。各グループでまとめた意見を全体で発表してもらい、最後に、高陽地域・白木地域の目指すべき姿として特に重要だと感じた内容に投票してもらいました。

「安心・安全」「若者が帰ってくる」「芸備線も含めた公共交通」「自然との融合」等に対する投票数が高い結果となりました。



グループが想う目指すべきまちの姿	票数
◆安心安全なまちづくり(災害に強いまちづくり) ◆道路網の整備(基幹交通網の整備) ◆若者が帰ってくるまち(若者の定着化)	20
◆芸備線を拠点にしたまちづくり ・駅に飲食店(居酒屋)・カフェ・野菜販売・保育園を置くことで、駅に行きたくなる ・駅に行くための、ループバスの確立	20
◆安心して親子で遊べる子どもの公園、夜飲める場 ◆自然との融合を計れるあたたかい町！(観光マップの作成 など) ◆公共交通の利用促進 (パーク&ライド・駐車場の整備 など)	19
◆生まれて最後まで一生を送りたくするような地域 ・世代と世代の繋がりが強い地域 ・戻ってきたくするような地域 ・多くの楽しい行事 ・伝統やしきたりにとられない	15
◆住みやすい町 ・利便性(スーパー、交通の便) ・コミュニケーションの場 ・飲食店(飲む・食べる・カフェ) ・子どもや高齢者が安心できる町	11
◆人の繋がりを大切にすまち ・ワークショップなどで、人とのコミュニケーションをつくり、発展させる	8
◆人々が互いに協力して活気あふれる場を作り、住むのが楽しいまちづくり ・ワークショップのような場をつくる ・空家が自由に使えるようにする	7
◆地域ふるさと計画 ・高陽地区内でも各地区での問題は個々に多様性に富んでる	7
◆町内会・自治体の繋がりを大切に、助け合うまちづくり ◆スカイスポーツの町としてのPR活動を活かしたまちづくり ◆地域内外の人が楽しめるまちづくり	4
◆既存の交通機関でPRできる部分をつくって活性化させていく ◆道路インフラの整備 ◆駅近くに何もないのでコンビニやカフェなどアピールできる場をつくる	3



令和6年8月
No.01

広島市地域活性推進課
Tel:082-504-2837
Fax:082-504-2029

高陽地域・白木地域 活性化プラン作成検討 ワークショップ ニュース



高陽・白木地域のこれからのまちづくりについて考える 第1回目のワークショップを開催しました！！

高陽地域・白木地域では、平成28年にそれぞれの地域で「まちづくり提言書」を作成され、その後、それぞれの視点でまちづくりの取組が行われています。一方で、「若者の流出」や「高齢化」が進行しており、地域コミュニティをどのように維持していくかといった課題があります。

さらに、現在、芸備線に関してのあり方についても議論や検討がされており、それらも課題の1つとして受け止めつつ、将来を見据えた上で、「持続的なまちづくり」を実現するための「地域の取組」などを考えることが大切です。

そこで、「地域の将来像」や「将来像を実現するための取組」など両地域のお住まいの方に話し合ってもらい、その内容を『活性化プラン』として取りまとめていきます。

ワークショップの手法を取りながら、全4回(両地域合同開催、地域別開催含む)で実施を予定しています。

第1回目は、7月27日に高陽公民館で開催し、10代から80代までの計40名が参加し、「両地域の“これまで”と“未来”について語る」をテーマに様々な思いや考えを対話いただきました。

ワークショップの予定

7月 第1回(2地域 合同開催)
 両地域の“これまで”と“未来”について語る！

9月 第2回(地域別で開催)
 未来の地域の姿を実現するための
 取組・アイデア検討！①

11月 第3回(地域別で開催)
 未来の地域の姿を実現するための
 取組・アイデア検討！②

1月 第4回(2地域 合同開催)
 これから目指すまちの姿の実現に向けて！

活性化プランのとりまとめ

～当日のプログラム～

1. 開会・あいさつ
 2. 事業の説明、活性化プランについて
 3. WS 全体運営者の紹介
 4. ワークショップ(ワールドカフェ)
 ・方法説明
 ・アイスブレイク:名札作成と自己紹介
 ・テーマ1:地域の誇り・大切にしたいこと
 ・これまでの取組について、情報提供
 ・テーマ2:これまでの取組と今後の展開①
 ・テーマ3:これまでの取組と今後の展開②
 ・テーマ4:目指すべきまちの姿
 ・まとめ
 ・発表
 ・投票
 5. 閉会

次回

第2回 未来の地域の姿を実現するための 取組・アイデアの検討！①
 (白木地域)
 日時：9月28日(土) 18:00～(2時間程度) 場所：白木公民館 第1研修室
 (高陽地域)
 日時：9月29日(日) 14:00～(2時間程度) 場所：高陽公民館 研修室1

1回目は「両地域の“これまで”と“未来”について語る！」をテーマに話し合いました！

当日のワークショップの流れ

当日は、活性化プランを検討する趣旨や背景等についての情報提供を行い、テーマごとに対話を行うワークショップを実施しました。
最後に、すべてのグループからお話いただいた内容を発表していただきました。



テーマ1 地域の誇り・大切にしたいこと

テーマ2、3 これまでの取組と今後の展開について

テーマ1では、「地域の誇り・大切にしたいこと」について思うことをグループで出し合い、それぞれの地域の誇りや両地域で共通していることなどを共有しました。自然や歴史のみならず、地域の行事や人とのつながりなど、地域の誇りや大切にしたいことがたくさん挙げられました。

カテゴリー	主な意見(抜粋)	
	高陽地域	白木地域
自然・歴史・特産	・太田川河川敷 ・三篠川 ・旧中郡道 等	・郷土史研究会 ・狩留家なす ・白木山 ・神ノ倉山 ・安駄山 ・ホタル ・荒谷山からの景色 ・雲海 等
施設・公園	・子供たちが外で遊べる環境 ・他の場所から移住してきた人から魅力的に見える公園や河川敷 等	・ハングライダー、パラグライダーのテイクオフポイント ・ハングライダー（スカイスports）の聖地になっている ・スーパー、もぐベリー、モーモーミルク 等
祭り・イベント	・亀崎神社 秋季例大祭の奉納花火「吹火」 ・伝統・文化・芸能・地域行事の保存及び継承 等	・ホタル祭り
人・まち	・篠笛の達人（人的資産） ・人や町内のつながり 等	・小中学校の人数が少ないので、みんな仲が良い ・人と人との関わりが深く、情報がすぐに入ってくる ・声をかけたら協力してくれる人が多い 等
芸備線・交通	・基幹となる交通網	・りょうま記念館 ・ネコ駅長やまと、副駅長ちどり 等
両地域に共通		
自然・歴史・特産	・自然・歴史が豊か ・野生動物が多い ・里山 ・星空	・子供神楽（市無形文化財） ・歴史が深い 等
祭り・イベント	・夏祭り ・学区内のイベント（ふれあい祭り・盆踊り・運動会）	・祭りを後世に残したい 等
人・まち	・みんな知り合い ・共助気持ち ・人のつながり ・人が優しい ・絆が強い	・地区内のコミュニケーション ・地域の人が大人になっても長く付き合いがある 等
芸備線・交通	・芸備線	



テーマ2・3では、「これまでの取組と今後の展開」について、「住みよさ」「安全・安心」「人が集まる・賑わい・楽しい」「自然」「その他」の5つの項目について、それぞれ地域で取り組んできたことや今後取り組んでみたいこと等を対話しました。

	主な意見(抜粋)	
	高陽地域	白木地域
住みよさ	・高陽ニュータウンの再利用や耕作放棄地対策 ・安佐北区と安佐南区を繋ぐ。 等	・人と人との関わりが多く、知らない人はいない。 ・人々に活気があり、互いに協力し、住むのが楽しい町 等
安全・安心	・子どもの見守りをしっかりしている。 ・歩道の確保 等	・人と人との交流があるので情報がすぐに入ってくる。 ・空き家対策 等
人が集まる・賑わい・楽しい	・歴史資源活用 ・子供も楽しめるイベント賑わいの創出 ・芸備線へのアクセス向上で人があつまる場所の創出 ・観光マップを作り、観光客を呼ぶ。 等	・小中学生中心に祭りのメインを行う行事がある。 ・ネコ駅長りょうまの次代であるやまと、ちどりの2匹のネコ活用 ・いちご・ブルーベリー狩りの広報・広告、観光マップ 等
自然	・自然との融合を図れるあたたかいまち 等	・自然が多くあり、山登りやハングライダー等が楽しめる。 ・自然を守る為の環境整備を過度に行わない。 ・荒谷山・神ノ倉山へのアクセスをよくし、観光客を呼ぶ。 ・自然や野生動物、ホタル・オオサンショウウオを守る。 ・体験イベント開催 等
その他	・自治会・町内会でイベントを開く。 ・田舎暮らしの良さを宣伝して、若い人に住んでもらう。 ・白木地区への交通手段を増やす。 等	・町から出た若者を呼び起こせるような地域にする。 ・住民が自分の住んでいる地域が好き、他地域の人に自信をもって言える 等
両地域に共通		
住みよさ	・みんなで助け合いができる。 ・若者と高齢者のコミュニケーションが取りやすくなればいい。 ・SNSを中心に発信していく。 等	・公共交通の充実（タクシー、ループバスなど） ・災害時の道路やルートの確保 等
安全・安心	・ひとり暮らしの高齢者を見守る、家の片づけをする。 ・災害に強い地域にする。（防災センターの設置、水害対策 など） ・道路の整備（狭く救急車が入れない道路や事故の多い場所もある） 等	
人が集まる・賑わい・楽しい	・自治会・町内会でイベントや地域の特産品を活用した行事を行う。 ・駅自体を訪れる場所にする（道の駅化 カフェなど） 等	・飲食店やカフェ、駅の中に居酒屋がほしい。 ・盆踊り・お祭りをを行う。祭りを増やす、発信する。 等
その他	・地域自治を担ってきた方が高齢化しているので、継承できるように、現役世代と交流する機会をつくる。 ・昔からある伝統と新しくはじめることどちらも平等に大切にする。 等	・若者主体で発信する。 等



グループの発表

グループごとに考えたプロジェクト名や目指すべき方向性、実施内容について発表してもらいました。

高陽地域



深川地区の活性化プロジェクト

体育館や中深川駅、周辺の道路も含めてトータルで考えた方がいい。建て替えるからこそウリを多くしたい。
スポーツ以外の場面でも人が集まれるような施設にはどうか。

みんなで使おう芸備線！！
～もっと便利な芸備線にしよう～
芸備線の駅まで行くことが大変なため、パーク&ライドや駅までのバスがあるとよい。
高陽・白木を知ってもらいイベントや地域の特産品を駅で販売することで、利用が促進されるのではないかな。



高陽ゲートパーク化計画

寺迫公園とフジグランの近くにある公園でイベントができればいい。神楽など地域の人が発表できることが大事。近隣や遠方からも来やすい環境やイベントをつくりたい。

KoYo BIG Fes

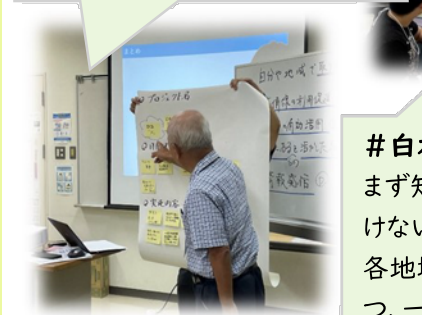
若者と高齢者の方がどちらも来たいと思うものにする。
いろんな人が興味を持ってもらえるようなイベントをつくりたい。

芸備線の活性化

芸備線の利便性向上、利用客の増加を目指したい。
駅1つ1つに話題性をつくり、利用客を増加させていきたい。

白木地域

鉄道「エクス」
芸備線の利用促進は地域の活性化につながる。
外から来た人に、どこかいいところがあるかと聞かれるが、交通手段がないため、努力していく必要がある。



#白木町広報課

まず知ってもらわないといけない。
各地域のSNSも使いつつ、一体的に情報を発信することでみんなの目につくようにするというのが一番大事。

白木自然発見

白木町は山が非常に多く、それぞれが魅力的。しかし、魅力が十分に活かしきれていないので、自然の魅力を内外に発信していきたい。
山の利用者と登山者を増やすために、登山のインフラを整備する。そのために周知や収益が上がる仕組みがあればいいのではないかな。



資源の活用（意識改革）

どの世代の人も意識を変える、意識改革をしていく。
お互いの意見をしっかり入れて意識を変えて使える行動を持つのが一番大事。

次回

第3回 未来の地域の姿を実現するための 取組・アイデアの検討！②

（高陽地域）

日時：11月24日（日） 14：00～（2時間程度） 場所：高陽公民館 研修室1

（白木地域）

日時：11月30日（土） 18：00～（2時間程度） 場所：白木公民館 第1研修室

令和6年10月

No.02

広島市地域活性推進課
Tel:082-504-2837
Fax:082-504-2029

高陽地域・白木地域 活性化プラン作成検討 ワークショップ ニュース



高陽・白木地域の地域ごとのビジョンや取組について考える 第2回目のワークショップを開催しました！！

高陽・白木地域の『活性化プラン』の作成に向け、両地域のお住まいの方に参加いただき、「地域の将来像」や「将来像を実現するための取組」などをテーマとして、全4回（両地域合同開催、地域別開催含む）のワークショップを行っています。第1回目は、「両地域の“これまで”と“未来”について語る」をテーマに両地域の方向性について、検討してもらいました。

第2回目は、9月28日に白木地域、9月29日に高陽地域で開催しました。計38名（高陽地域：22名 白木地域：16名）が参加し、「未来の地域の姿を実現するための取組・アイデア検討！」をテーマに、地域ごとの目指す方向性やその実現に向けて取り組みたいことを対話いただきました。

ワークショップの予定

7月 第1回（2地域 合同開催）
両地域の“これまで”と“未来”について語る！

9月 第2回（地域別で開催）
未来の地域の姿を実現するための
取組・アイデア検討！①

11月 第3回（地域別で開催）
未来の地域の姿を実現するための
取組・アイデア検討！②

1月 第4回（2地域 合同開催）
これから目指すまちの姿の実現に向けて！

活性化プランのとりまとめ

～当日のプログラム～

1. 開会・あいさつ
2. 事業の説明
3. WS 全体運営者の紹介
4. 前回の振り返り
5. ワークショップ（ワールドカフェ）
 - ・方法説明
 - ・アイスブレイク：名札作成と自己紹介
 - ・テーマ1：地域の将来像を整理
 - ・テーマ2：将来像を実現するために、取り組むべきことの整理
 - ・テーマ3：テーマ2の中で取り組みたいことの整理
＜話したいテーマでグループ分け＞
 - ・チームに分かれて、プロジェクトシートの作成
 - ・まとめ
 - ・発表
6. 閉会

地域ごとの“将来の目指す方向性”や“その実現に向けた取組”について話し合いました！

当日のワークショップ（WS）の流れ

当日は、第1回目のWS結果を踏まえ、地域の将来像を整理し、その実現に向けて、必要となる取組や取り組みたいことを対話しました。また、取組のテーマ（プロジェクト）ごとにチームに分かれ、実施内容を検討し発表いただきました。



地域の将来像・プロジェクトの検討

第1回目のWSで考えた「両地域の目指すべき姿・方向性」をもとに、各地域の将来像をグループで整理し、全体で地域の目指す方向性を確認しました。そして、それらを実現するために地域で取り組みたいこと、必要となる取組について対話してもらい、特に地域で取り組みたいテーマごとにチームに分かれ、取り組む内容＝プロジェクトを考えました。高陽地域は3テーマ・5チーム、白木地域は4テーマ・4チームに分かれて、プロジェクト名、目指すべき方向性や目標、実施内容について話し合い、プロジェクトシートを作成しました。



《地域の将来像》

《プロジェクト概要》

高陽地域	両地域の目指すべき姿（第1回検討内容）※詳細は前回ニュース参照	● 住みやすいまち ● 高齢者に住みよいまちづくり ● 交通の整備 ● 若者と高齢者のバランス ● 生まれて最後まで一生を送りたくなるような地域 ● 戻ってきたくなるような地域 ● 安心安全のまちづくり ● 災害に強いまち	将来像を踏まえ、取組のテーマを検討	<table><tr><th>テーマ</th></tr><tr><td>芸備線の活性化</td></tr><tr><td>みんなが集まれるイベントを企画する</td></tr><tr><td>高陽体育館の建替え</td></tr></table>	テーマ	芸備線の活性化	みんなが集まれるイベントを企画する	高陽体育館の建替え	<table><tr><th>プロジェクト名</th><th>目指すべき方向性・目標</th><th>実施内容・取組内容</th></tr><tr><td>みんなで使おう芸備線!! ～もっと便利な芸備線にしよう～</td><td> ● 各 JR 駅までのバス（ジャンボタクシー） ● パーク&ライド（駅付近） ● 生活バスのサブスク化 等</td><td> ・高陽・白木でのイベント ・芸備線スタンプラリー ・JR との地域イベント </td></tr><tr><td>芸備線の活性化</td><td> ● 芸備線の利便性を向上する </td><td> ・話題性で人を集める ・駅のまわりへ飲食店を誘致 ・駅周辺の整備を行う ・各地域の特産品をリンクしあった地域おこし（三田のイチゴ、井原のジビエ 他） ・中間駅をパーク&ライドの機能を持つ駅とする。 等</td></tr><tr><td>KoYo BIG Fes</td><td> ● 若者を呼ぶ ● 自然を生かす ● だれでも参加できる環境づくり 等</td><td> ・音楽フェスとセットで地域の伝統“神楽”競演（高陽地区） ・荒谷山雲海ツアー ・有名・著名人を呼ぶ </td></tr><tr><td>高陽ゲートパーク化計画</td><td> ● 異世代交流できる場所づくり ● 近隣の方にも喜ばれるイベント </td><td> ・本、ぶつぶつ交換 ・クリスマスマーケット ・Cafe, Wine, ハイボール ・フリーマーケット ・ドリミネーション的な？ インスタ映え。映える背景 ・MUSIC ステージ発表 ・花火 </td></tr><tr><td>深川地区の活性化プロジェクト</td><td> ● 建替えるからこそ「ウリ」を多くしたい ● 子供も大人も集まれる場所 ● 芸備線との連携 ・可部とのつながり</td><td> ・フットサル、ボルダリングなど他の地域でできないスポーツができる ・実業団にも使ってもらえるように ・避難所としての機能 ・エルモ・こども食堂（社協事務所）をらせる ・駐車場の共同利用 等</td></tr></table>	プロジェクト名	目指すべき方向性・目標	実施内容・取組内容	みんなで使おう芸備線!! ～もっと便利な芸備線にしよう～	● 各 JR 駅までのバス（ジャンボタクシー） ● パーク&ライド（駅付近） ● 生活バスのサブスク化 等	・高陽・白木でのイベント ・芸備線スタンプラリー ・JR との地域イベント	芸備線の活性化	● 芸備線の利便性を向上する	・話題性で人を集める ・駅のまわりへ飲食店を誘致 ・駅周辺の整備を行う ・各地域の特産品をリンクしあった地域おこし（三田のイチゴ、井原のジビエ 他） ・中間駅をパーク&ライドの機能を持つ駅とする。 等	KoYo BIG Fes	● 若者を呼ぶ ● 自然を生かす ● だれでも参加できる環境づくり 等	・音楽フェスとセットで地域の伝統“神楽”競演（高陽地区） ・荒谷山雲海ツアー ・有名・著名人を呼ぶ	高陽ゲートパーク化計画	● 異世代交流できる場所づくり ● 近隣の方にも喜ばれるイベント	・本、ぶつぶつ交換 ・クリスマスマーケット ・Cafe, Wine, ハイボール ・フリーマーケット ・ドリミネーション的な？ インスタ映え。映える背景 ・MUSIC ステージ発表 ・花火	深川地区の活性化プロジェクト	● 建替えるからこそ「ウリ」を多くしたい ● 子供も大人も集まれる場所 ● 芸備線との連携 ・可部とのつながり	・フットサル、ボルダリングなど他の地域でできないスポーツができる ・実業団にも使ってもらえるように ・避難所としての機能 ・エルモ・こども食堂（社協事務所）をらせる ・駐車場の共同利用 等	白木地域	● 生まれて最後まで一生を送りたくなるような地域 ● 住みやすいまち ● 自然との融合を図れ、人々が互いに協力して活気あふれる、住むのが楽しいまち ● 戻っていきたくなるような地域として、地域の活性化を進めていく	将来像を踏まえ、取組のテーマを検討	<table><tr><th>テーマ</th></tr><tr><td>自然の有効活用</td></tr><tr><td>既にあるものを活かした取組</td></tr><tr><td>情報発信</td></tr><tr><td>芸備線の活性化・利用促進</td></tr></table>	テーマ	自然の有効活用	既にあるものを活かした取組	情報発信	芸備線の活性化・利用促進	<table><tr><th>プロジェクト名</th><th>目指すべき方向性・目標</th><th>実施内容・取組内容</th></tr><tr><td>白木自然発見</td><td> ● 登山者の増加 ● 山の利用者の増加 ● 山の整備 </td><td> ・山ツアー ・山の PR ・登山道の整備 ・バイオトイレの整備 ・キャンプ ・山イベント ・駐車場（休耕地の活用） ・ホテル ・子供山イベント ・川の景色（中三田） ・井原（桜まつり） </td></tr><tr><td>資源の活用（意識改革）</td><td> ● 意識を変える </td><td> ・住居：空き家の有効活用 ・どの世代の人も意識を変える ・支える仲間：若い人（既にいるひと）、外から来たからこそ見つけられる魅力 ・温故知新（古いこと、新しいことを聞き入れた中で1つのことを進める） 等</td></tr><tr><td>#白木町広報課</td><td> ● 知らないを知ってもらう ● 町全体をアピール ● いろいろな世代に楽しめるように情報発信 ● その地域の一つのシンボルになる 等</td><td> ・多くの人の目につくように ・公式ハッシュタグ ・白木町全体の SNS や会報 ・SNS・インターネット使わない層にも子供などから情報入る ・各地域の SNS などまとめて出す（今はバラバラ） 等</td></tr><tr><td>鉄道「^{エクス}X」</td><td> ● テレビ付き電車 ● いつでも、どこでもサッと乗れる環境にする ● 駅までの交通手段を作る 等</td><td> ・駅舎を利用（カフェ等） ・駅前に魅力ある施設を作り、人を集める ・臨時列車を仕立て人員輸送する（ネコ駅長） ・駐車場整備 ・ネコ駅長を活用したまち ・駅周辺のリーフレットやマップ作成。 </td></tr></table>	プロジェクト名	目指すべき方向性・目標	実施内容・取組内容	白木自然発見	● 登山者の増加 ● 山の利用者の増加 ● 山の整備	・山ツアー ・山の PR ・登山道の整備 ・バイオトイレの整備 ・キャンプ ・山イベント ・駐車場（休耕地の活用） ・ホテル ・子供山イベント ・川の景色（中三田） ・井原（桜まつり）	資源の活用（意識改革）	● 意識を変える	・住居：空き家の有効活用 ・どの世代の人も意識を変える ・支える仲間：若い人（既にいるひと）、外から来たからこそ見つけられる魅力 ・温故知新（古いこと、新しいことを聞き入れた中で1つのことを進める） 等	#白木町広報課	● 知らないを知ってもらう ● 町全体をアピール ● いろいろな世代に楽しめるように情報発信 ● その地域の一つのシンボルになる 等	・多くの人の目につくように ・公式ハッシュタグ ・白木町全体の SNS や会報 ・SNS・インターネット使わない層にも子供などから情報入る ・各地域の SNS などまとめて出す（今はバラバラ） 等	鉄道「 ^{エクス} X」	● テレビ付き電車 ● いつでも、どこでもサッと乗れる環境にする ● 駅までの交通手段を作る 等	・駅舎を利用（カフェ等） ・駅前に魅力ある施設を作り、人を集める ・臨時列車を仕立て人員輸送する（ネコ駅長） ・駐車場整備 ・ネコ駅長を活用したまち ・駅周辺のリーフレットやマップ作成。
		テーマ																																																		
		芸備線の活性化																																																		
		みんなが集まれるイベントを企画する																																																		
高陽体育館の建替え																																																				
プロジェクト名	目指すべき方向性・目標	実施内容・取組内容																																																		
みんなで使おう芸備線!! ～もっと便利な芸備線にしよう～	● 各 JR 駅までのバス（ジャンボタクシー） ● パーク&ライド（駅付近） ● 生活バスのサブスク化 等	・高陽・白木でのイベント ・芸備線スタンプラリー ・JR との地域イベント																																																		
芸備線の活性化	● 芸備線の利便性を向上する	・話題性で人を集める ・駅のまわりへ飲食店を誘致 ・駅周辺の整備を行う ・各地域の特産品をリンクしあった地域おこし（三田のイチゴ、井原のジビエ 他） ・中間駅をパーク&ライドの機能を持つ駅とする。 等																																																		
KoYo BIG Fes	● 若者を呼ぶ ● 自然を生かす ● だれでも参加できる環境づくり 等	・音楽フェスとセットで地域の伝統“神楽”競演（高陽地区） ・荒谷山雲海ツアー ・有名・著名人を呼ぶ																																																		
高陽ゲートパーク化計画	● 異世代交流できる場所づくり ● 近隣の方にも喜ばれるイベント	・本、ぶつぶつ交換 ・クリスマスマーケット ・Cafe, Wine, ハイボール ・フリーマーケット ・ドリミネーション的な？ インスタ映え。映える背景 ・MUSIC ステージ発表 ・花火																																																		
深川地区の活性化プロジェクト	● 建替えるからこそ「ウリ」を多くしたい ● 子供も大人も集まれる場所 ● 芸備線との連携 ・可部とのつながり	・フットサル、ボルダリングなど他の地域でできないスポーツができる ・実業団にも使ってもらえるように ・避難所としての機能 ・エルモ・こども食堂（社協事務所）をらせる ・駐車場の共同利用 等																																																		
テーマ																																																				
自然の有効活用																																																				
既にあるものを活かした取組																																																				
情報発信																																																				
芸備線の活性化・利用促進																																																				
プロジェクト名	目指すべき方向性・目標	実施内容・取組内容																																																		
白木自然発見	● 登山者の増加 ● 山の利用者の増加 ● 山の整備	・山ツアー ・山の PR ・登山道の整備 ・バイオトイレの整備 ・キャンプ ・山イベント ・駐車場（休耕地の活用） ・ホテル ・子供山イベント ・川の景色（中三田） ・井原（桜まつり）																																																		
資源の活用（意識改革）	● 意識を変える	・住居：空き家の有効活用 ・どの世代の人も意識を変える ・支える仲間：若い人（既にいるひと）、外から来たからこそ見つけられる魅力 ・温故知新（古いこと、新しいことを聞き入れた中で1つのことを進める） 等																																																		
#白木町広報課	● 知らないを知ってもらう ● 町全体をアピール ● いろいろな世代に楽しめるように情報発信 ● その地域の一つのシンボルになる 等	・多くの人の目につくように ・公式ハッシュタグ ・白木町全体の SNS や会報 ・SNS・インターネット使わない層にも子供などから情報入る ・各地域の SNS などまとめて出す（今はバラバラ） 等																																																		
鉄道「 ^{エクス} X」	● テレビ付き電車 ● いつでも、どこでもサッと乗れる環境にする ● 駅までの交通手段を作る 等	・駅舎を利用（カフェ等） ・駅前に魅力ある施設を作り、人を集める ・臨時列車を仕立て人員輸送する（ネコ駅長） ・駐車場整備 ・ネコ駅長を活用したまち ・駅周辺のリーフレットやマップ作成。																																																		